

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	769	林業振興事業	01	01	一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を实践する	06	06	農林業費
			02	02	林業費
			02	02	林業振興費
担当部課名	伊賀支所産業建設課		101	101	林業振興経費
作成者氏名	高島 幸生	連絡先	45-9119	01	林業振興経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	・白藤滝保勝会(生活創造園づくり推進事業を実施) ・余野公園管理協力会(余野公園の枯れ松伐採委託)	・子どもと大人が里山(炭焼き等)を体験することで自然環境の大切さを知る。 ・枯れ松を伐採することで、余野公園の景観が良くなり、来場者が快適な時間を過ごすことが出来る。					
本年度事業内容	・山畑地内に炭焼き窯をつくり大人と子どもがふれあいながら自然体験を行った。 ・余野公園の枯れ松の伐採を行った。枯れ松を適切に処理することにより、森林環境が保全され林業の振興を図る。						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	伊賀市補助金等交付規則

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.1	0.1
	人件費合計(A)	1,440	720	720
支出内訳(千円)	事業費(B)	531	225	225
	補助金	300		
	委託料	200	200	200
	その他	31	25	25
合計(A+B)		1,971	945	945
財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	150		
	地方債			
	受益者負担			
一般財源		1,821	945	945
上記 ~ に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
炭窯新築	ヶ所	1	0	0			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
枯れ松発生の予防	枯れ松の発生を防止し、森林の適切な維持管理を行ない林業の活性化を図ることを指標とする。	本	3 目標 ( )	2	0
			目標 ( )		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

余野公園は鈴鹿国定公園の指定を受けた景勝地であり、年間7万人以上の人々が訪れている。園内には、樹齢100年を超える松の大木が多数あるが、近年松枯れがひどく、年に数本伐採しているのが現状である。また、伐採した枯れ松を展示物として利用するなど、新たな林業の展開につなげていく。

評価	必要性	4	枯れ松を伐採することにより、公園の景観を保全するとともに、松枯れの拡大を防止することにより、森林環境の保全と森林の適正な維持管理が行われることにより、林業の振興をはかる。	総合評価	A
	有効性	3			
	達成度	3			
	効率性	3			